

様式第1号（その2）（第5条関係）

記入例

令和8年7月17日

長崎県教育委員会 様

提出日を記入

令和8年度長崎県公立高等学校等奨学給付金支給申請書

長崎県公立高等学校等奨学給付金支給要綱第5条の規定により奨学給付金の支給を申請します。

申請者住所 (保護者等住所)	〒 850 - 8570 長崎県長崎市尾上町3-1	ふりがな	ながさき たろう
電話（昼間連絡先）	TEL 095 - 123 - 345	申請者氏名 (保護者等氏名)	長崎 太郎
高校生等との関係	親権者 ・ 未成年後見人 ・ 未成年後見人である里親 ・ 主たる生計維持者 ・ 高校生等本人 ・ その他（ ）		

次の4点すべてを確認の上、すべての□にレ点を付けてください。

※全員記入

- ☒ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- ☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、長崎県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☒ 私（母）が、この申請書の提出に同意します。
- ☒ 確認事項を読み、4箇所ともレ印を付けてください。
- 又は特別育成費

【1 対象となる高校生等について※全員記入

ふりがな	ながさき いちろう		生年月日	昭和 平成	21	年	4	月	2	日
氏名	長崎 一郎									
国籍	☒ ①日本国 ☐ ②日本国以外	国籍が「②日本国以外」の場合に該当する□にレ点を付けてください。								
		③	☐ 特別永住者							
		④	☐ 永住者							
		⑤	☐ 日本人の配偶者等	在留期間（満了日）	(西暦) 年 月 日					
		⑥	☐ 永住者の配偶者等	在留期間（満了日）	(西暦) 年 月 日					
		⑦	☐ 定住者	在留期間（満了日）	(西暦) 年 月 日					
				日本国に永住する意思の有無	☐ はい（あり） ☐ いいえ（なし）					
		⑧	☐ 家族滞在	在留期間（満了日）	(西暦) 年 月 日					
				日本国の小学校の卒業の有無等	☐ 卒業した ☐ 卒業していない					
				日本国の中学校の卒業の有無等	☐ 卒業した ☐ 卒業していない					
⑨	☐ 上記以外の在留資格（留学等）	在留期間（満了日）	(西暦) 年 月 日							
在学している学校	学校の名称	長崎県立佐世保東翔高等学校								
	学校の所在地	長崎 都道府県 佐世保 市区町村	重尾町425-3							
高等学校等における在学期間 ※現在通っている学校の在学期間も記入してください。	学校名（現在）	長崎県立 佐世保東翔高等学校	入学年を記入 令和〇年4月8日 ～ 令和8年7月〇〇日 提出日を記入	課程・学科	高等学校・全日制・普通科	在学中の給付金受給回数	なし 1 2 3 4 不明 回 回 回 回 回 ☐ ☒ ☐ ☐ ☐ ☐			
	学校名（過去）	立	年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科		在学中の給付金受給回数	なし 1 2 3 4 不明 回 回 回 回 回 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			
	学校名（過去）	立	年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科		在学中の給付金受給回数	なし 1 2 3 4 不明 回 回 回 回 回 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			
	学校名（過去）	立	年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科		在学中の給付金受給回数	なし 1 2 3 4 不明 回 回 回 回 回 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			

2枚目（裏面）も記入してください。

【2 保護者等の収入等の状況について】

当てはまるものにチェックを入れてください。

全員記入

(1) 生活保護受給証明書を提出します。

①	☐	生活保護受給証明書
---	--------------------------	-----------

(2) 次の者の課税証明書等を提出します。(①から⑥までのいずれかにレ点をつけてください。)

①	☒	親権者(両親) 2名分
		親権者 1名分
②	☐	ア ☐ ・未婚、離婚、死別により、親権者が1名の場合 イ ☐ ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合
③	☐	未成年後見人()名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみ行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	☐	高校生等の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等) 2名分 ・高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	☐	主たる生計維持者 1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、成年に達しているが主たる生計維持者が存在する場合
⑥	☐	高校生等本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれもが存在しない場合

(3) 課税証明書等を添付する者の氏名及び高校生等との続柄

氏名	高校生等との続柄
長崎 太郎	父
道府県民税所得割額 ①	0円
市町村民税所得割額 ②	50,000円

氏名	高校生等との続柄
長崎 花子	母
道府県民税所得割額 ③	20,000円
市町村民税所得割額 ④	0円

住民税所得割額の合算 (①+②+③+④)	70,000円
-------------------------	---------

※①、②、③、④それぞれ100円未満の場合は、切捨て0円として合算
(例1) ①99円、②50円、③20円、④10円の場合は、合算0円
(例2) ①99円、②50円、③180円、④10円の場合は、合算180円

課税証明書等で所得割額をご確認の上記載してくだ

【3 生業扶助を受けていない旨の誓約について】

※生業扶助受給世帯及び専攻科生について申請する場合は記入不要

私の世帯は、7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受けていないことを誓約します。

申請者氏名(自署)

長崎 太郎